

# 資料一

## 平成24年度府中市総合防災訓練について

府中市防災会議

# 平成 24 年度府中市総合防災訓練実施要領（案）

## 1 訓練目的

府中市地域防災計画に基づき、大規模な地震が発生したことを想定し、初期消火訓練や避難所体験訓練等を行うことにより、市民の防災に対する理解をより一層深め、防災意識の高揚を図るとともに、府中消防署及び府中市消防団、市民等との連携強化を図ることを目的とします。

## 2 実施方針

- (1) いっとき集合場所及び一次避難所となる市立小中学校を地域の防災拠点と位置付け、地域住民や関係団体の主体的な取組による、自助・共助を基本とした訓練を実施し、防災知識の習得と防災行動力の向上により、地域防災力の強化を図る。
- (2) 実施主体として、地域住民及び関係団体が訓練の企画段階から関わることにより、自助、共助の意識の向上とその醸成を図り、訓練終了後についても、引き続き防災拠点である市立小中学校を中心に、地域が主体となった訓練や避難所の運営等に係る地域活動に結びつける。

## 3 実施日時

平成 24 年 8 月 26 日（日） 午前 9 時～午前 11 時 30 分

## 4 実施場所

市立小中学校のうち 3 校で実施します。

## 5 主催

府中市

## 6 訓練参加機関（予定）

- (1) 住民組織等  
自主防災組織、自治会、PTA
- (2) 自衛隊  
陸上自衛隊第 1 師団第 1 後方支援連隊
- (3) 防災関係機関  
府中市、府中消防署、府中市消防団
- (4) その他  
府中市医師会、府中市歯科医師会、府中市社会福祉協議会、東日本電信電話株式会社、府中市管工事協会など

## 7 訓練内容

	項 目	内 容
(1)体験コーナー	①地震体験	起震車による「震度7の揺れ」を体験する。
	②煙体験	煙体験ハウスによる「火事における煙(疑似)」を体験する。
	③初期消火体験	消火器による「初期消火」を体験する。
	④避難所体験	避難所生活を送るうえで必要となるパーテーションの組立等を体験する。
	⑤応急救護体験	AED等の応急救護を体験する。
	⑥炊出し体験	アルファ米の炊出しを体験する。
(2)見学コーナー	①仮設トイレ	仮設トイレを見学する。 なお、中学校については、多目的貯水槽も見学する。
	②給水車・給水タンク	給水車・給水タンクを見学する。
	③171災害伝言ダイヤル	171災害伝言ダイヤルを見学する。
	④野外炊事具	野外炊事具により炊事している現場を見学する。
(3)その他	①防災倉庫の確認	各学校に設置してある防災倉庫の場所、保管物等を確認する。
	②放水訓練	府中市消防団が実施する放水訓練を見学する。

※ 『(1)体験コーナー』及び『(2)見学コーナー』については、原則、複数班に分かれたうえで、班ごとに体験・見学し、『(3)その他』の「②放水訓練」については、全員で見学する。

## 8 スケジュール

時間帯	内容	備考
9:00	各学校の校庭へ集合	
9:00～9:20	あいさつ、訓練内容の説明	
9:25～11:00	各種訓練の実施	複数班に分かれて実施
11:00～11:15	消防団による放水訓練の見学	
11:15～11:25	炊き出し訓練の実施	アルファ米の供給
11:25～11:30	講評	
11:30	解散	

## 9 その他

- (1) 訓練内容の詳細については、今後、学校単位で、自主防災組織や自治会、PTA、府中市等の関係者間で協議のうえ決定します。
- (2) 体験訓練については、参加者を複数班に分け、ローテーションで実施していただく想定であることから、円滑に訓練を実施するためには、各校における参加人数は300～400人が適当であると考えています。
- (3) 雨天時には、各施設の状況を確認し、実施可能な訓練のみを行います。  
なお、台風などの災害が発生又は予想される場合は中止とし、延期はしません。